



応募要項

ソーシャル企業認証 ”S 認証”(英文名称「Social and Sustainable business Standard」)は、「経営方針」「世のため人のために取り組むこと」「地域社会や地域の人々に与える影響」など、企業理念や企業活動、企業活動の成果、社会的に影響を与えた内容等に基づいて評価を行います。評価・認証結果は、金融機関が行う企業の格付けや融資など企業と金融機関の個別案件に反映することを想定しているほか、ソーシャル認定企業の公表やソーシャル認定企業のコミュニティ形成などへの活用も視野に入れています。

対象

下記①～③をすべて満たす全国の企業・団体および個人事業主

- ① 社会や環境に良い影響を与える取組を行っていること
- ② 申請にあたり、反社会的勢力の関係者でないなどの必要事項を宣誓できること
- ③ 原則、ソーシャル認証アドバイザー (SCA) のサポートが受けられること (※)

※事業所所在地に SCA がいないなどの理由でサポートが受けられない場合は、当機構まで個別にご相談ください。

認証の流れ

以下の流れで審査および認証を行います。

1 SCAに申込・申請の相談

申込手順の説明・申請のサポート等

※SCA:ソーシャル企業認証アドバイザー

2 申請

SCAのサポートのもと、一般社団法人ソーシャル企業認証機構のWebサイトより申請

<https://besocial.jp/>

3 申請料のお支払い

申請料を振込

申請料:10,000円(税込)3年更新

4 認証評価

ソーシャル企業認証委員会(第三者委員会)による公正な認証評価

5 認証状のお受け取り

一般社団法人ソーシャル企業認証機構より認証状を郵送

ソーシャル企業認証アドバイザー

一般社団法人 ソーシャル企業認証機構が認定したソーシャル企業認証アドバイザー (SCA : Social Certification Advisor) が認証のための計画策定や申請のサポートを行います。SCA は機構による認定を受けた金融機関の職員とし、社会課題を発見・評価するツールを用いて、地域企業の社会課題への取り組みを支援するとともに S 認証への申請をサポートします。

審査

外部委員により構成された「ソーシャル企業認証第 3 者委員会」にて応募内容を審査し、審査結果をもとに一般社団法人ソーシャル企業認証機構が認証します。審査にあたり、取組内容について照会などを行う場合があります。

認証基準

認証シートの内容について、認証基準に基づき、外部委員で構成される認証委員会において、総合的に評価・審査します。事業等の状況を、企業理念や企業活動、企業活動の成果、社会的に影響を与えた内容の視点から評価・審査を行います。

※今後、事業の社会的インパクトの可視化と上位の認証について準備中です。

認証の効果

認証を受けることで、以下の効果が見込まれます。

- 企業の社会的信用度やイメージの向上
- それに伴う資金調達や業績などへのプラスの効果
- 共感者の増加や新たな購買層の獲得による売上の増加
- 学生の就職活動における新たな企業選定の基準に
- 働きがいや生きがいを感じる企業風土の確立
- 認証企業向けのイベント・コミュニティへの参加

応募方法

所定の申請フォームに記入し、SCA を通じて応募してください。まずは、お問い合わせフォームからご連絡をお願いします。

募集期間	年間を通じて申請を受け付けています。
認証申請費用	10,000 円（税込） 認証申請後、受付完了のお知らせ（電子メール）に記載の期日までに指定の口座へお振込みください。なお、認証の可否に関わらず、申請費用をお返しすることはできません。
認証の有効期間	認証日より 3 年間
認証の更新	認証期間の満了時に再度申請を行うことで、認証を継続することが可能です。 現在、認証更新のタイミングでさらに上級の認証規格へのランクアップを行える制度も検討中です。 なお、更新時には認証申請費用 10,000 円（税込）が必要となります。
認証の証明	認証決定後に交付する認証状をもって認証を証明します。
認証の公表	認証された企業等の情報は、当機構の web サイト等にて公開します。 SCA が所属する、各信用金庫のホームページ・出版物等で公表する場合があります。
認証マークの使用	認証マークは、名刺、web サイト、会社案内等の広報物等に使用可能です。 詳細は認証マーク使用ガイドラインをご参照ください。

お問い合わせ先

下記お問い合わせフォームからお問い合わせください。
<https://besocial.jp/contact/>

一般社団法人 ソーシャル企業認証機構 事務局
〒612-0029 京都府京都市伏見区深草西浦町 1-1 紫光館 5F